Creative Enzymes®

ペプチドグリカン-N-アセチルグルコサミン脱アセチル化酵素

Cat. No. EXWM-4383

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ペプチドグリカンのN-脱アセチル化による修飾は、ヘリコバクター・ピロリ、リステリア・モノサイトゲネス、ストレプトコッカス・スイの病原性において重要な要因です。ストレプトコッカス・ニューモニエの酵素は、近くのアスパラギン酸とヒスチジンがそれぞれ触媒塩基と酸として機能するHis-His-Asp亜鉛結合トライアドを使用するメタロ酵素です。
別名	HP310; PgdA; SpPgdA; BC1960; ペプチドグリカン脱アセチル化酵素; N-アセチルグルコサミン脱アセチル化酵素; ペプチドグリカンGlcNAc脱アセチル化酵素; ペプチドグリカンN-アセチルグルコサミン脱アセチル化酵素; PG N-脱アセチル化酵素

製品情報

形態	液体または凍結乾燥粉末
EC番号	EC 3.5.1.104
反□	ペプチドグリカン-N-アセチル-D-グルコサミン + H2O = ペプチドグリカン-D-グルコサミン + アセテート
備考	このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5□9週間です。ご要望に□じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法	短期間は +4 ℃ で保管してください。長期間保管する場合は -20 ℃~-80 ℃ で保管してください。